平成23年4月27日
特別区長会事務局

東日本大震災に伴う福島県への職員の派遣について

23特別区は、日頃から東京の活動、区民の生活を支えていただいている被災地に対して、区民とともに関係機関と連携し、専門職員の派遣や救援物資の搬送をはじめ、考えられる全ての支援・協力を全力で行っているところです。

この度、東日本大震災で被災した福島県浪江町から東京都を通して支援の要請を受け、別紙のとおり特別区が連携して支援することとしましたので、お知らせいたします。

<配付資料> 「福島県に特別区職員を派遣」

<参考資料> 「特別区連携対応による職員派遣等状況」

○特別区長会

東京23区長で構成する任意団体。特別区に共通する課題についての連絡調整及び調査研究、特別区の自治の発展を図るために必要な施策の立案及び推進などの活動を行っている。

会長 多田正見（江戸川区長）

事務局：特別区長会事務局

（千代田区飯田橋3-5-1 東京区政会館19階）

プレス発表資料

平成23年4月27日
特別区長会

福島県に特別区職員を派遣

3月11日に発生した東日本大震災により、被災自治体では、役所機能が壊滅的な被害を受けています。

被災地の行政機能を確保するためには、長期的かつ継続的な人的支援が重要であるため、特別区は相互に連携し、東京都が設置した現地事務所と調整しながら、被災市町村からの要請を受けて順次、継続的に職員派遣を実施しています。

今回、新たに、福島県二本松市に移転を余儀なくされている福島県浪江町からの要請を受けて、次のとおり職員を派遣します。

○派遣内容

派遣先	福島県浪江町（二本松市役所東和支所内）
派遣期間	4月28日から6月2日
派遣人数	3名（事務職）
活動内容	生活再建支援金支給に伴う電話対応、窓口業務、未申請者対応等
担当区	新宿区、千代田区、中央区、港区

<参考資料> 特別区連携対応による職員派遣等状況

平成23年4月27日現在

派遣先	従事事務	派遣規模	派遣期間
1 保健師等			
東京武道館避難所	被災者健康管理	保健師2名等	3/17～3/31
宮城県気仙沼市		保健師3名等	3/23～
福島県相馬市		保健師2名等	4/12～4/19
岩手県宮古市		保健師2名・事務2名等	4/19～
2 事務職・建築系技術職等			
宮城県気仙沼市	罹災証明事務等	主に事務職15名等	4/16～
宮城県遠田郡美里町		主に事務職10名	4/17～
福島県浪江町	支援金支給事務等	事務職3名	4/28～
宮城県南三陸町	地震被害判定、家屋調査等	建築系技術職15名等	4/17～
宮城県気仙沼市		建築系技術職4名	4/25～
3 清掃作業員及び車両			
宮城県仙台市	災害廃棄物を被災現場で収集し、仮置場まで運搬	運転15名、収集員34名、管理班6名等 小型プレス車14台、連絡車1台	4/17～
4 介護職等			
宮城県気仙沼市	福祉避難所の高齢者介護	介護職4名	4/17～
5 被災宅地応急危険度判定士・被災建築物応急危険度判定士			
宮城県仙台市	被災宅地応急危険度判定	3～4名	3/29～4/3
宮城県女川町	被災建築物応急危険度判定	8名	4/22～4/24

※他に各区対応:【岩手県】大船渡市、釜石市【宮城県】気仙沼市、角田市、岩沼市、東松島市、亘理町、山元町【福島県】いわき市、南相馬市、富岡町【千葉県】浦安市